

【第2回】感染症対策委員会 議事録

事業所名	戸河内あすなろ園	議事録記入	議長 栗栖一正
議 長	施設長 栗栖 一正	開催場所	戸河内あすなろ園 会議室
開 催 日	令和 6 年 9 月 26 日 (木)	開催時間	15:30～16:15
嘱 託 医	— (不在)	議事録署名	施設入所GL 横畠真二
行政委員	町健康福祉課課長 伊賀真一	その他委員	—
出席委員	前次長・則幸 GL・横畠 GL・悠貴 GL・竹舂看護師・坂谷生活支援員	欠席委員	—
協議事項等	①10月以降の新型コロナウイルス感染防止対策について ②新型コロナウイルス感染症定期ワクチン接種について ③令和6年度インフルエンザワクチン接種について ④令和6年度感染症・食中毒予防研修(オンライン)の受講状況について ⑤感染対策上の本園の課題等の確認と対策状況について ⑥感染症対策マニュアルの策定について【未策定】		
協議経過	・10月以降の新型コロナウイルス感染防止対策について 9月職員全体会議で報告のとおり当面現行の「レベル2」を維持。従来は施設長で対策レベルを決定・周知してきたが、感染症対策委員会設置を機に今後は当委員会では対策レベルを決定。委員会開催月以外には議長(施設長)発案の書面持ち回り決議により決定する。 ・新型コロナウイルス感染症定期ワクチン接種について ⇒ 10月1日から開始 65歳以上の高齢者が対象の「新型コロナウイルス感染症定期ワクチン接種」が。安芸太田町では自己負担2,000円で定期接種が可能。65歳以上の対象者7人(あすなろ園5人、大銀杏2人)に接種を呼びかけ。職員についても同様。64歳以下の接種希望者は全額自己負担で15,300円の見込み。時期は今後調整 ・令和6年度インフルエンザワクチン接種について ⇒ 10月1日から開始 入所施設であり利用者、職員ともワクチン接種を推奨。施設独自の助成・支援措置はない。今年から戸河内診療所へ依頼(山根医院閉院のため)。利用者は11月の検診時利用。 ◇利用者：全利用者に接種を呼びかけ。任意接種のため接種拒否も認める。65歳以上については町助成制度により個人負担1,500円、64歳以下は山根医院から変更になったことから5,060円に。 ◇職員：全職員へ接種を呼びかけ。任意のため個人の判断を尊重。負担は利用者同額。 ・その他(新型コロナウイルス感染症・抗原定性検査キットの取り扱い) 施設が保有している検査キット数は職員所持分を含め約100セット。職員自身の体調不良時や家族内で陽性者が発生した場合は積極的に検査し報告。保有分がなくなると今後は全て購入になるため、<u>今後は家族分の検査分は個人購入を依頼する</u>。施設が購入する殿賀薬局でまとめて購入し職員が買取りする方法等により		

	安価になるよう殿賀薬局と交渉する。個人購入の場合の価格も確認する。(竹舂看護師)
報告事項	・令和6年度感染症・食中毒予防研修（オンライン）の受講状況について 福祉施設職員を対象とした研修で、常勤職員 21 人全員が受講。9 月 25 日現在 14 人が受講済。残る 7 人は 10 月 28 日までに受講終了予定。 ・感染対策上の本園の課題等の確認と対策状況について ◇嘔吐物の適正処理について ◆対策済み 汚物(吐物)処理用品を指導員室、食堂、男性棟、女性棟の 4 か所設置 ※今回の研修で嘔吐物処理方法が明示。全員の研修が終了した <u>11 月に訓練実施</u> ・食堂床、トイレ便器・床、廊下手摺などアルコール消毒作業の必要性等について ◆未対策 食堂床のハイター等による消毒作業は、毎朝の利用者清掃時に職員において実施。10 月～ ※公用車内での嘔吐対策として専用消毒スプレーを購入設置・マスクも補充 ・感染症対策マニュアルの策定について【未策定】 感染症発生時に備えた「感染症対策マニュアル」は、当委員会において素案を作成して本年 12 月末までに策定としていたが、現段階でたたき台も未作成のため、議長においてたたき台を作成、12 月開催の第 3 回委員会で素案を審議し 12 月末までに策定する。
その他	特になし
次回開催日	令和 6 年 12 月中旬頃

議事録署名 横 畠 真 二 ㊞